

令和4年度 地域密着型金融推進計画の取組み実績

目指す姿

地域に好循環をもたらし、共に成長・発展し続ける
コミュニティ・バンク

重点的な取組み

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

令和5年7月



取引先企業のライフステージに適したニーズに応えるための「1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮」、地域の活性化や人材育成に当金庫が主体的に取り組む「2. 地域の面的再生への積極的な参画」、地域の皆さまへ様々な情報をお届けする「3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信」を計画に掲げ、活動しました。

＜成果目標に対する実績＞

項 目	目 標	実 績
創業支援取組み先数	100先	139先
ビジネスマッチング取組み件数	200件	175件
ビジネスマッチング成約件数	100件	320件
海外進出支援先数	10先	0先
経営改善支援による債務者区分のランクアップ先数	20先	18先
メイン大口与信先の財務分析及び具体的確認事項の提示等	12先	20先

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

項 目		具体的な取組み内容
(1)創業・第二創業支援		<p>○創業支援取組み先数：139先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業初期ヒアリングシートを活用したビジネスモデル把握の仕組みを構築 ・WEB版事業性評価シートを活用した、創業融資実行先のアフターフォロー実施 ・多治見市が主催する「たじみビジネスプランコンテスト」にサポーターとして参画
(2)販路開拓支援	①ビジネスマッチング支援	<p>○マッチング取組み件数：175件 マッチング成約件数：320件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業店からの至急マッチングに対する全店へのアナウンスおよび対応 ・マッチングオフィサーの設置によるマッチング機能の強化 ・「Tono Big Advance (TBA)」の会員企業の獲得と共に、「TBA」を有効活用したビジネスマッチングの推進 ・信金中央金庫によるビジネスマッチング企画に対して参加推奨 ・取引先へのビジネスフェア参加推奨、取引先等のマッチング情報の発信支援 ・マッチング成功事例の全店への発信、情報の共有
	②海外進出支援	<p>○海外進出支援先数：0先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業庁、経済産業省が実施する海外展開支援施策「新規輸出1万者支援プログラム」の周知 (コロナ影響先への支援に重点を置いたことから、海外展開支援先は減少しました)

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

項 目		具体的な取組み内容
(3)事業再生支援	①事業再生の早期着手に向けた取組みの促進	<p>○ランクアップ先数：18先 ○大口与信先の財務分析及び営業店へのフィードバック：20先</p> <p>・ランクアップ対象先を中心にコロナのゼロゼロ融資返済への対応も踏まえた検証・評価を行ってきたが、改善途上の先も多く、資金繰りに懸念が生じる先については保証協会の伴奏型支援等を中心に取組んだ。</p> <p>・簡易財務分析の先数増加と営業店へのフィードバックによる情報共有を図った。また前期から継続して「CF勉強会」を開催するなど事業性評価シートの活用と職員のレベルアップに取組んだ。</p>
	②中小企業再生支援協議会等他機関との連携	<p>○取引先の実態把握を行った上で、以下の外部機関等との連携を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業活性化協議会 ・あおぞら地域再生(株) (あおぞらサービサー) ⇒再生型債権譲渡 ・民間コンサルティング会社、税理士法人
(4)事業承継支援	①後継者育成、事業承継に係る相談業務	<p>○事業承継支援の対象先の見直し (純資産5,000万円以上、筆頭株主または代表者年齢60歳以上)</p> <p>○外部機関と連携した事業承継・M & A担当者会議を年2回開催し、方針の周知と支援スキル向上を実施</p>
	②M & Aのマッチング支援	<p>○事業規模の拡大や多角化を目指す企業に対し、連携コンサルタントの譲渡案件をマッチングさせる仕組みを庫内ネットワーク上に構築 (2022年度未実績 332件掲載)</p> <p>○営業店のM & Aに関する意識醸成を目的に、事業承継・M & A担当者会議を年2回開催</p> <p>○M & A登録支援機関として1件マッチング見込み</p>
(5)取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用		<p>○事業性評価に基づく経営課題解決策として外部人材活用支援を実施</p> <p>○地方自治体と連携した副業人材の活用支援 (委託事業形式、補助事業形式)</p> <p>○本業支援の継続的提供 (例：事業再構築補助金⇒クラウドファンディング⇒人材紹介)の体制構築</p>

2. 地域の面的再生への積極的な参画

項 目	具体的な取り組み内容
(1)地域的・広域的な活性化プラン等の策定への参画・協力	<ul style="list-style-type: none"> ○地場産業若手経営者との「美濃焼産地課題の検討会」の開催、広域・官民連携の枠組み「セラミックバレー協議会」への参画、地域のクラフトフェア「セラミックバレークラフトキャンプ」への出展 ○中心市街地活性化支援（ながせ商店街・多治見駅前商店街・本町オリバストリート・川南まちづくり委員会への参画、「たじみビジネスプランコンテスト」への参画） ○東美濃6市の商工会議所等と連携した「ツーリズム東美濃協議会」への参画 ○調査業務の受託：「多治見市観光マーケティング調査」、「第8次多治見市総合計画策定に伴う将来人口推計」、「土岐市地場産業調査」、「東美濃地酒取扱動向調査」、「東美濃観光概況」
(2)地域の人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ○「佐藤一斎に学ぶ人材育成講座」の開催（年2回、132名） ○「NPOセミナー&交流会」の開催（年2回、122名） ○「文化教養講座」の開催（年4回、102名） ○中高生のキャリア教育支援を実施（年11回） ○取引先事業者でのマナー講座開催（年8回）

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

項 目	具体的な取り組み内容
(1)地域密着型金融の取り組みに関する積極的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページに以下の取り組みを掲載 平成17年度～令和4年度までの地域密着型金融推進計画 平成17年度～令和3年度までの地域密着型金融推進計画の取り組み実績 ○取り組みをディスクロージャー誌に掲載。実績はQRコードを読み取ることでホームページにリンク ○「RaVoニュース」の発行：2回 ○SNSを活用した金庫情報及び地域・顧客情報の積極的な発信 <ul style="list-style-type: none"> ・フェイスブック：投稿122回、フォロワー638人 ・インスタグラム：投稿182回、フォロワー3,619人 ・フォトコンテスト：「タイルフォトコンテスト」（令和4年4月）の実施 ○ラジオ番組「とうしんからエール！」FMらら、FMPIPiで放送（2局で計24回）

経営改善支援の取組み実績

【令和4年4月～令和5年3月】

(単位：先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α				経営改善支援 取組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定率 = δ/α
			αのうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数 β	αのうち期末に債 務者区分が変化し なかった先 γ	αのうち再生計画 を策定している全 ての先数 δ			
正常先 ①	4,565	2		2	2	0.04		100.00
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	1,867	97	18	63	5.19	18.55	100.00
	うち要管理先 ③	13	1	1	0	7.69	100.00	100.00
破綻懸念先 ④	554	57	5	50	57	10.28	8.77	100.00
実質破綻先 ⑤	39	1	0	1	1	2.56	0.00	100.00
破綻先 ⑥	11	0	0	0	0	0.00		
小 計 (②～⑥の計)	2,484	156	24	114	156	6.28	15.38	100.00
合 計	7,049	158	24	116	158	2.24	15.18	100.00

(注)

- ・ 期初債務者数及び債務者区分は令和4年4月時点で整理。
- ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
- ・ βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。
- ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。
- ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理した。
- ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
- ・ γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
- ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上した。
- ・ 「再生計画を策定した先数」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」